

平成 30 年度日本/ユネスコパートナーシップ事業
ユネスコスクール年次活動調査



平成 30 年度ユネスコスクール活動調査

このユネスコスクール活動調査は、今後のユネスコスクール活動の一層の推進に向けて、ユネスコスクールの実情を把握するとともに、ユネスコスクールの活動を支援するために、現場の皆様の声を政策に反映することを目的として実施されます。調査結果は、ユネスコスクール事務局（ACCU）にて直接回収し、個別の学校名がでないような形で分析・公表しますので、忌憚のないご意見をお聞かせください。

平成 31 年 1 月 10 日（木）までにご回答頂きますよう、ご協力お願い申し上げます。

1. 今年度の活動についての調査

① ユネスコスクールの位置付けについて

質問 1 ユネスコスクール担当者の設置

- 担当者を設置している（質問 2、4、5 へ）
- 担当者を設置していない（質問 6 へ）

質問 2 ユネスコスクール担当者の役職

- 校長（園長）
- 副校長（副園長）
- 教頭
- 主幹教諭
- 指導教諭
- 教諭
- その他（質問 3 へ）

質問 3 質問 3 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 4 ユネスコスクール担当者の年齢

- 20 代
- 30 代
- 40 代
- 50 代
- 60 代以上

質問 5 ユネスコスクール担当者のユネスコスクール／ESD 担当の累積年数

- 1 年未満
- 1 年以上～2 年未満
- 2 年以上～3 年未満

- 3年以上～4年未満
- 5年以上～10年未満
- 10年以上

質問6 学校全体で組織的かつ継続的にユネスコスクール／ESDの活動に取り組むための工夫

- 学校経営方針にユネスコスクールの活動に取り組むことが示されている。
- 学校経営方針に示されていないが、ユネスコスクール活動推進のための仕組みが構築されている。
- 学内で担当者が決められている。
- 特になし
- その他

質問7 質問6で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問8 学校の幼児児童生徒数をご記入ください。

名

質問9 学校の教員数をご記入ください。

名

② 国内外の学校間交流について

ユネスコスクール加盟校の活動の活発化及び質の向上のために、国内外の学校間の交流が推奨されています。

質問1 国内外の学校と交流をしましたか（ユネスコスクールに限定しません）。

- 国内の学校と交流した
- 海外の学校と交流した
- 交流しなかった（質問8へ）

質問2 何校と交流しましたか（ユネスコスクールに限定しません）。

国内

- 1校
- 2校～4校
- 5校～9校
- 10校～19校
- 20校以上

海外

- 1校
- 2校～4校
- 5校～9校
- 10校～19校
- 20校以上

質問3 交流校の中にユネスコスクールはありましたか。

- 国内のユネスコスクールと交流した
- 海外のユネスコスクールと交流した

質問 4 海外のユネスコスクールと交流した場合、その国名をご記入下さい。

--

質問 5 どのような交流したか以下から選択してください（複数選択可）。

- 教員の往来（公開授業や視察など）
- 生徒・児童の往来
- 会議やセミナーに出席した際の交流
- 手紙、プレゼント、カード、絵等での交流
- オンライン（スカイプ、チャット、電子メール等）での交流
- 協働プロジェクト／活動の実施
- その他（質問 6 へ）

質問 6 質問 5 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

--

質問 7 学校間交流を実施するようになったきっかけは何ですか（複数選択可）。

- ユネスコスクールに認定されたため
- 姉妹校としての提携を開始したため
- 授業内で交流が必要になったため
- ACCU の教師派遣／招へいプログラムに参加したため
- その他（質問 8 へ）

質問 8 質問 7 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

--

質問 9 交流のためにはどのような支援が必要と考えますか、以下から選択してください（複数選択可）。

- 交流先の学校を見つけるための支援
- 交流方法の明示
- 交流するための人員確保
- 交流のための費用
- 交流するメリットの明示
- その他（質問 10 へ）

質問 10 質問 9 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

--

質問 11 次年度以降、国内外の学校との交流を予定していますか（複数選択可）。

- 国内のユネスコスクールとの交流を予定している
- 海外のユネスコスクールとの交流を予定している
- ユネスコスクールではない国内の学校との交流を予定している
- ユネスコスクールではない海外の学校との交流を予定している
- 予定していない

③ 学校以外の団体との協働について

質問 1 社会教育機関、NPO 等と ESD の実践を通して連携しましたか。以下から選択してください（複数選択可）。

- PTA
- 地域の識者
- 町内会
- 公民館
- 学校支援地域本部
- 教育委員会・首長部局
- 野外教育施設
- 図書館
- 博物館、科学館
- 動物園・植物園・水族館
- 地域のユネスコ協会
- 大学等高等教育機関
- 企業
- NPO・NGO 団体
- その他（質問 2 へ）
- 連携しなかった

質問 2 質問 1 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

--

質問 3 質問 1 の団体とどのような連携をしましたか（複数選択可）。

- 講師を招へいし、児童生徒向けの研修会を実施した
- 講師を招へいし、教員向けの研修会を実施した
- 教材を提供してもらった
- 共同で授業開発をおこなった
- 施設に訪問した
- その他（質問 4 へ）

質問 4 質問 3 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 5 校内外における ESD・ユネスコ活動に関する研修に今年度参加しましたか（複数選択可）。

- 校内研修
- 教育委員会主催研修会
- 文部科学省の研修会
- ESD コンソーシアム主催の研修会
- 環境省の研修会
- ESD 活動支援センター主催の研修会
- ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）主催研修会
- ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）以外の大学主催の研修会
- ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）主催研修会
- その他（質問 6 へ）
- 参加しなかった

質問 6 質問 5 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

④ ESD の推進拠点としての活動成果の発信

質問 1 ESD の推進拠点として、実践や研究に取組み、その成果を積極的に発信することを通じて、ESD の理念の普及に努めましたか。

- 努めた（質問 2 へ）
- 努めなかった（2. へ）

質問 2 努めた場合は、どのように発信しましたか？（複数選択可）

- 報告会や研修会の開催
- 学校の研究紀要等による他校の教員や教育委員会等への発信
- 学校便り等による保護者や地域への発信
- ユネスコスクール全国大会等他の機関主催の研修会等で実践事例発表
- 学校の公式ウェブサイト
- ユネスコスクール公式ウェブサイト
- その他（質問 3 へ）

質問 3 質問 2 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

2. ユネスコスクール加盟による効果

① 国内及び国際的枠組みに関する認知度調査

質問 1 「国連 ESD の 10 年」の継続プログラムとして位置付ける ESD グローバル・アクション・プログラム (ESD-GAP) は、「①政策的支援/②機関包括型アプローチ③教育者④ユース⑤地域コミュニティ」の 5 つの優先分野を中心に、ESD の取組を推進することになります。このプログラムについて

- 知っている
 知らない

質問 2 GAP と別に国内実施計画 (2015-2019) があることについて

- 知っている
 知らない

質問 3 新学習指導要領 (幼稚園、小中高等学校) の前文で、教育の目標として児童生徒が「持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」と示されていることについて

- 知っている
 知らない

質問 4 2015 年の国連会議において「持続可能な開発目標 (SDGs)」が採択され、現在 17 の目標が発表されています。この目標について、日本ユネスコ国内委員会では、ESD を SDGs の達成に貢献する教育と位置付けています。SDGs について、

- 知っている (質問 5. へ)
 知らない (②へ)

質問 5 それぞれの目標について

	活動している	活動し始めた	取組む意思がある	あてはまらない (まだ計画していない)
目標 1 (貧困) 貧困をなくそう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 2 (飢餓) 飢餓をゼロに	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 3 (保健) すべての人に健康と福祉を	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 4 (教育) 質の高い教育をみんなに	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 5 (ジェンダー) ジェンダー平等を実現しよう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 6 (水・衛生) 安全な水とトイレを世界中に	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 7 (エネルギー) エネルギーをみんなに そしてクリーンに	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 8 (経済成長と雇用) 働きがいも経済成長も	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 9 (インフラ・産業化、イノベーション) 産業と技術革新の基盤をつくろう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

目標 10 (不平等) 人と国の不平等をなくそう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 11 (持続可能な都市) 住み続けられる街づくりを	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 12 (持続可能な生産と消費) つくる責任つかう責任	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 13 (気候変動) 気候変動に具体的な対策を	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 14 (海洋資源) 海の豊かさを守ろう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 15 (陸上資源) 陸の豊かさを守ろう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 16 (平和) 平和と公正をすべての人に	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標 17 (実施手法) パートナリシップで目標を達成しよう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

② ユネスコスクールに加盟したことによる変化

ユネスコスクール加盟校として ESD 推進拠点となったことで感じる、今年度を通しての変化について、なるべく具体的に記述してください。

質問 1 児童生徒の変化について

- ・ 認知領域での変化の内容を具体的に記述してください。

- ・ 社会・情動領域（感情面）での変化の内容を具体的に記述してください。

- ・ 行動領域での変化の内容を具体的に記述してください。

- ・ 教科やその他学習時間における学習意欲についての変化の内容を具体的に記述してください。

- ・ その他の変化内容を具体的に記述してください（内外の評価、受賞歴、進学実績等）

- ・ 以上の変化をもたらしたきっかけについて具体的に記述してください。

質問 2 教員の変化について

- ・ 変化の内容を具体的に記述してください（取組みの変化、内外の評価、受賞歴等）。

- ・ 変化をもたらしたきっかけについて具体的に記述してください。

質問3 カリキュラム・教授法の変化

- ・ 変化の内容を具体的に記述してください（授業内容、カリキュラム編成の工夫等）。

- ・ 変化をもたらしたきっかけについて具体的に記述してください。

質問4 学校運営の変化

- ・ 変化の内容を具体的に記述してください（校務分掌への位置付け、ホールスクールアプローチ、業務負担の軽減等）。

- ・ 変化をもたらしたきっかけについて具体的に記述してください。

質問5 地域・保護者の変化

- ・ 変化の内容を具体的に記述してください（授業・行事への関わり方、意識の変化等）。

- ・ 変化をもたらしたきっかけについて具体的に記述してください。

3. ユネスコスクール支援の利用状況

質問1 ユネスコスクール事務局からどのような支援を受けましたか。

- ユネスコスクール加盟時の申請支援
- ユネスコスクール間交流のためのマッチング
- 有識者の紹介及び派遣
- 事務局職員による出前講習
- ユネスコスクール事務局（公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU））開催の研修会及び事業への参加を通じた支援
- 外部の研修会、教材、その他ユネスコスクールに関わる有益な情報の紹介
- 特になし（質問2へ）
- その他（質問3へ）

質問 2 質問 1 で「特になし」と回答した場合、どのような支援を求めますか。

質問 3 質問 1 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 4 ユネスコスクール公式ウェブサイトを利用していますか。

- 利用した（質問 5 へ）
- 利用しなかった（質問 7 へ）

質問 5 ユネスコスクール公式ウェブサイトでどのような機能を使いましたか

- ユネスコスクール加盟申請
- ユネスコスクール加盟後の個別相談
- 他校の学校情報検索
- 教材ルームでの教材検索
- みんなの掲示板での研修会、ワークショップなどのイベントの情報収集、発信
- 地域情報ルームでの研修会、ワークショップなどのイベントの情報収集、発信
- ASPUnivNet の公式ウェブサイトへのアクセス
- ESD について
- ユネスコスクールとは
- 特になし
- その他（質問 3 へ）

質問 6 質問 5 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

質問 7 ユネスコスクール支援大学間ネットワーク（ASPUnivNet）加盟大学（現状で 22 大学が加盟）からどのような支援や協力を受けましたか。

- ユネスコスクール加盟のための支援（加盟申請書、チャレンジ期間時のサポート等）
- ユネスコスクール加盟後の活動についての個別相談
- 出前研修、ワークショップの開催、講師派遣への協力
- 学校行事や授業などへの支援
- 地域の教育機関との連携の推進
- 国内外ユネスコスクールとの連携の推進
- 特になし
- その他（質問 8 へ）

質問 8 質問 4 で「その他」を選択した場合、簡潔にご記入ください。

